

大きな百貨店での誤報事例です！



ある年の秋口、気候も良くなり「今晚どう？」なんて言っていた時 **誤報！** **なんで今？なんで夕方！**

まだ営業時間中で店内は大騒ぎでした。発報区域の確認をすると、全く異常は見当たらず

「現場は異常ありませんから 単なる誤報ですね！」 と 受信機、非常放送を復旧したその直後

「ただいま3階の火災感知器が作動しました。係員が調べておりますので次の放送に御注意・・・

※ 非常放送が感情移入のない冷静な声で感知器の作動を知らせています

おい！ なにやってんだ！ **なんでお前ら**を呼んだと思う？ **解決しろ——！！** **怒**

「おっしゃるとおりです **ハイ！** 」 **非常放送を停止し、受信機は復旧せず現場へ！！**

ですが現場は変わらず異常が無く、異常があるとすれば**我々の気持ちだけ！** という状態

感知器の確認灯の点灯確認を行うと、なんとひとつの煙感知器が作動していました。 **ん？**

煙の **け** の字もない状態で **煙感知器が発報！** そりゃおかしいだろ！ **誰でもそう思います。**

とりあえず感知器を外すため脚立を用意 ですが6尺 (1,800mm) しかなく、この現場では天板に立つことが許されませんので、8尺の脚立を待ちます。この間の何ともいえない**静寂！**

お前たち！何してる！ん？ やっと脚立到着！ 2時間くらいに感じました。感知器ヘッドを外して

受信機復旧。「これを持ち帰って感度試験をします」 と感知器を担当者に見せたその瞬間！！

感知器から/コ/コ出てくる小さな**クモ！**  可愛そうでしたが、怒りがこみ上げ、**礼処分！**

怒！！

誤報の原因は奴です。奴が感知器内部でござござ動き回って発報したのです。

入り込むスペースは無いはずですが、小さい幼少期？に入ったのでしょうか？！ **この野郎！**

 **こうして私はクモの糸に助けをもらう事が出来なくなりました！！**

